

独立行政法人の実施した栽培実験の概要(平成20年度)

実施機関	栽培実験名	栽培作物	栽培実験指針に沿った主な実施状況							栽培開始時期
			交雑防止措置		栽培実験に関する情報提供					
			場所の選定	措置内容	計画書の公表時期	説明会			栽培実験の経過について	
						開催時期	参加人数	うち近隣農家数		
独立行政法人 農業生物資源研究所	【スギ花粉ペプチド含有イネ (7Crp#242-95-7)の栽培】	スギ花粉ペプチド含有イネ (7Crp, <i>Oryza sativa</i> L.) (7Crp#242-95-7) 【隔離ほ場での実験】	開花期の推定平均風速の算出値が毎秒3mを下回った実験区画を選定(0.7m/s)	隔離距離 【モニタリング実施】	平成20年5月2日				・ホームページに経過状況を掲載。	平成20年6月10日
	【除草剤耐性ダイズ、害虫抵抗性及び除草剤耐性トウモロコシの展示栽培】	除草剤耐性組換えダイズ(系統名40-3-2)の派生系統「AG3701」 【一般ほ場での実験】	開花期の推定平均風速の算出値が毎秒3mを下回った実験区画を選定(0.6m/s) トウモロコシ:開花前に除雄のため	隔離距離	平成20年5月17日	37名	2名	・ホームページに経過状況を掲載。	平成20年6月11日	
		害虫抵抗性及び除草剤耐性トウモロコシ(系統名Bt11)の派生系統スウィート種「GSS0966」 【一般ほ場での実験】	開花前に除雄		平成20年5月2日			・ホームページに経過状況を掲載。		
独立行政法人 農業環境技術研究所	【イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズの隔離ほ場における生物多様性影響評価試験】	イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズ(改変 <i>csr1-2</i> , <i>Glycine max</i> (L.)Merr.(CV127, OECD: UI: BPS-CV-127-9)) 【隔離ほ場での実験】	開花期の推定平均風速の算出値が毎秒3mを下回った実験区画を選定(0.5m/s)	隔離距離 【モニタリング実施】	平成20年5月26日	平成20年5月31日	26名	0名	・ホームページに経過状況を掲載。	平成20年7月28日
	【除草剤グリホサート耐性ワタの生物多様性影響評価試験】	除草剤グリホサート耐性ワタ(2mepsps, <i>Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB614, OECD UI: BCS-002-5) 【隔離ほ場での実験】		防虫ネット設置	平成20年4月25日	平成20年5月17日	15名	2名	・ホームページに経過状況を掲載。	平成20年6月26日